

デキゴトロジー

【ホントだから困っちゃうの巻】

週刊朝日風俗リサーチ特別局 編著

神奈川県の高校二年生
H君は、ずっとトイレの個室
位置に對して不満を持っ
ていた。なぜ、それは一体どう
不満なのか。本書ので
一読すれば、すべてが氷解。
さあ、今すぐ本文を!!



新潮文庫

デキゴトロジー vol.2

—ホントだから困っちゃうの巻—

新潮文庫

し - 30 - 2



平成三年六月十五日
平成三年六月二十五日
発行

編著者
週刊朝日
風俗リサーチ特別局

発行者
佐藤 亮一

発行所
株式会社
新潮社

郵便番号 一六二
東京都新宿区矢来町七一
電話 業務部(〇三)三二六六―五一一
編集部(〇三)三二六六―五四四〇
振替 東京四―八〇八番
価格はカバーに表示してあります。

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが小社通信係宛ご送付
ください。送料小社負担にてお取替えいたします。

印刷・東洋印刷株式会社 製本・有限会社加藤新栄社

© 朝日新聞社 1984 Printed in Japan

新 潮 文 庫

デキゴトロジー vol.2

—ホントだから困っちゃうの巻—

週刊朝日風俗リサーチ特別局 編著



新 潮 社 版

4683

●デキゴトロジー宣言

出来事が世に満ちている。世の中は、出来事であふれかえらんばかりである。新聞とテレビと雑誌が、そのうちの重大そうなのを選んで、事件だ、事故だ、由々しき事態だ、心あたまる話題だと、逐一伝えてくれる。

だが、このうちどれほどのものが、実際に重要な出来事なのだろうか。ニュースだとか、トピックだとかいわれるものは、さしあたって今日一日は意味があるが、明日はきれいさっぱり忘れてしまつて結構という代物しろものばかりである。隅すみつこの記事や、穴埋め番組のことをいつているのではない。一面トップででかどかと報じられ、アナウンサーが絶叫しながら長時間放映する出来事が、多分にそうなのだ。ために、ここ数日の新聞、テレビのトップニュースが何だったか、思い出してみるとよい。たいていの人は、まるで思い出せないに違いない。

いま世間に出来事としてあふれかえているものの寿命はかくも短い。相当重大げに見える出来事も、百年後にはまず何の意味も持たないものになっている。その記録がひよっこり現れてきても、決して人に感銘を与えない。ゴミ同然になり果てている。千年後となると、もうゴミ以下である。ロッキード疑獄のように、ここ十年では一番に騒ぎたてられた事態も、

こんご百年くらいは重要な出来事として扱われるかも知れないが、千年経つと、一部その道の研究者が興味を示すだけで、一般の人には全く印象を与えないものとなっているだろう。

しかし、その一方で、極めて長期間にわたり、人に感銘を与え続ける出来事がある。『今昔物語』に出てくる話なんかがそうだ。この物語自体、千年近く以前に編集され、しかも各々のくだりが、「今は昔」、「今から見れば、昔のことになるが」という書き出しで始まっているので、千年以上前の出来事を扱っていると考えて差しつかえあるまい。

これに登場する人物は、概してケチで小心、かつゴマスリ、でなかつたらスケベ、あるいはポンビキといった類で、それがまた実に頑張つて渡世しており、その一挙手一投足に、ふーんと感心させられる。かんがみるに、現代人は、『今昔物語』当時の人と比べ、ちつとも偉くなっていない。相変らずケチでゴマスリ、かつポンビキである。だからこそ、千年の間を超えて、共鳴し合えるのだ。

不正に対する正義の怒りといったものが、人間存在の基調としてあることを、敢えて否定するものではないが、どうやら、ゴマスリ性やポンビキ性のほうが、もっともつと深いところで基調となっているようだ。出来事が千年以上生き伸びられるか、あるいは次の日に忘れ去られるかは、そのへんの基調をちゃんととらえているかどうかで決まるんではあるまいか。そもそも、近代のジャーナリズムは、わりあい下卑たところから出発した。ゴマスリやポンビキを相手にしていたのである。それが次第に高尚化の道をたどり、それはそれでよかったとせねばならぬが、高級な事象に注目するあまり、ゴマスリやポンビキを忘れてしまった。

今日、出来事として伝えられるものが空疎であるのはそのためである。

しかし、世の中にはゴマスリやポンビキがたくさんいる。『今昔物語』の時代以来ずっとおり、それにまつわる出来事もこと欠かない。『デキゴトロジー』は、それら人間存在の基調でありながら、ジャーナリズムがハイブラウになってゆく過程で、顧みられることがなくなったニュース、トピックを発掘し、長く記録にとどめることを目的として設けられたコラムである。

ここに採用された出来事は、もし『デキゴトロジー』がなかったら、当事者とその周辺のごくわずかの人人に知られただけで、歴史のなかに埋もれてしまったに違いない。もし、このコラムが存在しなかったら、後世の人はわれわれの時代をおおいに誤解するだろう。二十世紀の日本には、ゴマスリ、ポンビキの類はあんまりおらず、正義一本槍、やたらに悲憤慷慨する士ばかりいたというふうになる。そういうふうになると、まことにこそばゆい。

『デキゴトロジー』は、現代人の実態を後々の人にちゃんと伝える重大な使命を帯びている。いわば、千年後の人々に向けた『今昔物語』である。

この本にあるのは全部本当の話で、実際に具体的に起こったことである。ときに、「嘘じゃないか」という指摘を受けたが、それをむしろ光栄と思う。虚構であるか、現実の出来事であるかは、その話が持つリアリティーが、おのずから語るところであらうから。

週刊朝日編集部デキゴトロジー取材班「風俗リサーチ特別局」

目次

デキゴトロジ宣言・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・三

PART 1 お好みコーナー

正義 正義は死なずと言いたいけれど・・・・・・・・二六

結婚の祝辞にとび出した上司のいびり／高飛車な名刺へのささやかなレジ
スタンス／気をつけよう京都の寺と犬の糞

ビジネス 二十一世紀の産業戦士たち・・・・・・・・二四

秘書氏の声は神の声／インテリ詐欺団ヤクザを前にボロ／どこの町の不
景気工場／よろしかったらシケモクキープ／当式場は泣かせます！／あと
はマツタケ冷凍法をマツタケ／ブルドーザー回収作戦・眠られぬ四日間／
狙われた大学生値切って三万円

政経 民のカマドは賑はひにケラズヤ？・・・・・・・・三六

こちら太平洋岸・役場の移転コロコロ11回／弁護費用を惜しんだばかり
に／なんとなくサバイバル——私の家計簿

役人 かつての天国も今はたそがれ……………三

何が何でも2—3お上の規則に刃向うな／軟派学生絶句・日本はこれでいいのか／免停寸前に出した切り札の偉力／警官にも逃げ出す事情あり

国際 日本の夜明けは近い、と誰かが言つた……………三

マニラ治安当局者の大がかりな鍊金術／日本医道最新技術寄与中国人民人口調整／乳牛の精液会社の前途洋々／とっさの英会話はままならぬ

文化 ブンカと言ひて夜も寝られず……………六

トイレの使い方を誤つて十六年／女友達百人分のヘアとスリット／アウトドア・ライフにはしようゆが一番

科学 科学は小説より奇なり……………六

妙なハスその名も妙蓮の疑惑／精神科医の探究心が改札口で見たもの／アンデルセンもびつくりの金槌アヒル／野生の大麻撲滅作戦／金属バットを冷やせば飛距離が伸びるか

新案 路地裏のエジソン狂奏曲……………七

結婚式場あの手この手アレッ何かに似てる／売れ残り椎茸と干し椎茸の大きいなる違い

健康 この家の主人はビョーキです……………六

高齢化社会・魔のヤブ医者通り／金曜日の入院患者はこーゆー人たちが
ス／欧州ツアーの果てに噴出した二週間の備蓄／新開発・風船を食ってヤ
せる法

食欲 人はパンのみにて生くるもの……………六

ここは故国を何百里離れて遠き感涙の和食／一日ハリットルのコーラ中毒
青年／出前恐怖症の元凶はダレ？／能登の海尾ヒレのついたお年玉

酒場 やっぱりワインじゃ酔えないわ……………三

酒のツマミにゃカゼ薬／中3生・ひと夏の体験／京都でよそ者扱いされな
い唯一の場所

落涙 泣いた泣けた泣かされた……………九

ハゲは舞妓はんの職業病どす／コンタクト飲んでウンチの大解剖／Sコン
ツェルン徹底商法の光と影／誤読青年ここまでくれば御立派

女心 女心と天気予報……………一七

指がヒワイになっちゃった／あけすけ母娘に婿たちオロオロ／ウツフン核
持ち込みもOKよ

流 行 世の中は三日見ぬ間の桜かな……………二四

丸ノ内線にキグチコヘイがいる！／お婆さんの知恵袋は五本指マイコン／泥棒の追い銭相場のニューヨーク感覚／マジで愛ある写真じゃなかよ

道 楽 たかが道楽されど道楽……………二三

ワシは五番街白馬車のボギー／五十教師女湯にストーリーキング／歯ブラシ一本で弟子筋を迷惑旅行／俺たち御法度の隠れ雀士だい／ポルノ女優に貢ぐ有頂天初老の焦り／アダルト・ゲームってアレですか

老 後 明日は老人達のクーデターです……………二三

童貞の大僧正初体験は六ラウンド／三十年の御無沙汰破る大音声／第二の人生発車オーライに待った／若づくりの不幸

信 心 神よこの異教徒達を憐れみ給え……………二四

湘南海岸に神の声「悔い改めよ」／お盆の高僧当意即妙／サイ銭箱に落したサイフ返して

田 舎 じゃがいも畑でつかまえて……………二四

信州秋山郷にニュータイプの幽霊出現／狛奇・人骨製薬本舗／山菜園荒らしはクマもへっちゃら

旅

君はゆくのかそんなにしてまで……………一五三

フクザツな人間模様・帰省列車の隣り合わせ／ギョギョツたそがれ時の避難訓練／ネパールでイソップ童話を地でいった男／インドトイレットア―は往復半日／郊外移転で生徒恐慌――青学大の場合

冒険

なんちゆうても男はロマンだつせ……………一六三

足かけ六年の無免許ドライバ―は中3生／夕立とともに現れるゴム長姿の怪人／あんれえクマだべさ／素手丸腰でイノシシに立ち向つた男

子供

僕たちシアワセ？ フシアワセ？……………一六六

人口急増地の怪・二年生が五年生に変身／読書感想文最新レポート／事故処理はな―となく友好ムード／次々と外車を乗り換えるデカダンス青年／見習先生の母性本能を凍らせた四歳児たち

動物

熊猫と書いてパンダと申します……………一七七

二宅に仕え分ける犬なりの節操／ウルトラCジャンプでドアも平気の怪猫／都大路にとび出す車は急に止まらない／盲導犬はしんどい稼業です

けんか

ちよつぱりバイオレンス……………一八五

何だとは何だとは何だのいやがらせ電話／名門小倉高の体育祭にビンタの新名物／おどきあそばせますわよ／怨念不動産屋売春暴露の社命

極道 仁義と信義は相容れぬようでごさんす……………一四

インド人を仰天させた日本人教師御一行様／運動会あるいはガ克兰のピクニック／観光本位・京の寺院はカメラマンの鬼門／オトコのロマンは便器の陰で自家発酵／粹に免じて許してちょうだい

論外 ん？ なんのこっちゃ……………三〇三

東名をバックで走って十キロ／脱ぐに脱げない濡れ衣の重ね着／トイレの換気扇と女性客との関係／学におぼれて実践につまずく父／マリンガールのスロービデオ風大股開き

PART 2 特選コーナー

必携・京都不案内日記 全10話 三三

ミナト横浜中学生ラバイ 全4話 三〇

入学試験当日の光と影 全6話 二八

北大寮祭は禪ハラリ大駅伝 全4話 二六

東大生協食堂アンケートより 全4話 二五

昨今ニワトリ事情 全10話 二六〇

カット いしかわじゅん

デキゴトロジ―

vol.
2

―ホントだから困っちゃうの巻―